

比べて迅速な支払いで助かっております。もし、新商品ができた場合はすぐに教えてほしいです。

A 利用者の顧客満足度向上に向けて、さらなる共済金の適正・迅速な支払に取り組んでまいります。また、新しい共済商品が出された場合には、利用者のニーズに応えられるよう提供してまいります。

Q 福祉介護事業の今後について具体的に教えてほしいです。

A 3年に1回の介護保険法改正をふまえながら、宿泊施設も視野に、高齢者支援対策検討委員会で検討・決定してまいります。



▲女性部と共同で行ったミニデイサービス

また元気な高齢者を対象とした、JA健康寿命100歳プロジェクトの実践として女性部等の協力を得ながら、ミニデイサービス等開催してまいります。

Q 能代配送センターは不便な場所にあることと老朽化による修繕費用などの課題を解消のため、早めに整備に着手したらどうですか。

A 能代配送センターを含め、管内の老朽化施設については、年次計画を策定の上、理事会等で場所や費用等を検討しながら整備を進めてまいります。

Q 申告時、購買取引明細から農機具の製品、修繕費など拾い出ししなければならぬが、青色申告者に対して、項目ごとに振分られた明細を提供することはできないのでしょうか。

A 現在のシステムでは現状の取引明細となりますが、今後はシステム業者とも協議し検討してまいります。また、パソコンで自己記帳（ソリマチ等）されている方にはデータ提供も検討してまいります。

Q 毎年、出資金の残高が増えて

いるようですが、今後も増資しなければならぬのでしょうか。もし、増資を依頼するなら組合員メリットをもっと創出してもらいたいです。

A 昨年の総代会で出資金造成計画（平成25年度～平成27年度）をご承認いただいておりますので、ご理解願います。現在、組合員メリットとして、給油所の組合員特別価格、信用事業の貯金・融資等優遇金利、出資配当（1%）など実施しております。今後は、さらなる組合員メリットについて検討してまいります。



▲昨年開催された第15回通常総代会

その他

（新たな農業・農村政策の概要について）

Q 農地中間管理機構による経営転換協力金の交付基準に、機構への「全農地」貸付とありますが、家庭菜園など畑を残すことは出来ないのでしょうか。また、事務はどこになるのでしょうか。

A 農業部門減少による経営転換する農業者については、農業振興地域外の自作地、あるいは農業振興地域内の10a未満（畦畔を除いた面積）の自作地は残すことが可能です。事務については、秋田県



▲米代会館で行われた集落座談会